

平成 26 年 12 月

助成事務ご担当者 様

公益財団法人 三島海雲記念財団
事務局長 古 閑 安

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本財団の事業に、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速でございますが、平成 27 年度学術研究奨励事業を下記の通り行いますので、貴学より、有意な研究者をご推薦いただきたく、応募要項を添えてご依頼申し上げます。

つきましては、関係部局にご案内いただきますようお願い申し上げます。

ご不明な点やお問合せは、下記連絡先にお尋ね下さい。

何卒、平成 27 年度も当財団をよろしくお願い申し上げます。

敬具

添付書類

1. 推薦依頼文書 「平成 27 年度学術研究奨励事業への推薦依頼の件」
2. 平成 27 年度 学術研究奨励金 応募要項 1 部
3. 平成 27 年度 共同研究助成 応募要項 1 部

連絡先

公益財団法人三島海雲記念財団 事務局

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西 2-20-3

代官山 CAビル

電話 03-3780-2317 Fax 03-5459-7276

E-mail : mishimak15@mishima-kaiun.or.jp

(担当 : 中村 古閑)

(追伸)

平成 27 年度応募要項等申請書類は、12 月中旬に本財団ホームページからダウンロード可能となりますので、申請の際には、こちらをご利用いただきますよう申し上げます。

ホームページアドレス : <http://www.mishima-kaiun.or.jp>

平成 26 年 12 月

学 長 様

公益財団法人 三島海雲記念財団
理 事 長 今 関 博

平成 27 年度 学術研究奨励事業への推薦依頼の件

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本財団の事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本財団は、カルピス株式会社の創業者である三島海雲が、私財を投じて昭和 37 年に設立した学術研究助成財団です。

その目的は、自然科学、人文科学に関する教育、研究を援助奨励すると共に、その成果の普及を図り、学術文化の向上、国民生活の充実に寄与することにあります。

平成 27 年度学術研究奨励事業を下記概要の通り行いますので、貴学より、有意な研究者をご推薦いただきたく、応募要項等申請書類一式を添えてご案内申し上げます。

平成 27 年度からは、従来の「学術研究奨励金」に加え、新たに「共同研究助成」を開始しますので、併せてご推薦いただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

1) 対象とする学術研究分野

(1) 自然科学部門：食の科学に関する学術研究

上記「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防等に係る研究を対象とする。

(2) 人文科学部門：アジア地域を対象とし、哲学、史学、文学を中心とする人文社会科学分野における学術研究（但し、日本を中心とする研究は除く）

2) 対象とする研究者及び研究グループ

(A) 上記学術研究分野の個人研究者及び (B) 複数の研究機関又は異なる部局の研究者が共通の課題について研究する共同研究を対象とします。

3) 奨励金の内容

(1) 種 類 (A) 「学術研究奨励金」、(B) 「共同研究助成」

(2) 助成内容

(A) 「学術研究奨励金」：1 件当たり 100 万円、総額 両部門合計 50 件程度

(B) 「共同研究助成」：1 件あたり 200 万円～500 万円 両部門計 3～5 件程度

(3) 助成期間 原則として、毎年 7 月から翌年 6 月の 1 年間

4) 応募資格

(A) 研究奨励金

- (1) 日本在住の研究者、並びに海外在住の日本人研究者。
- (2) 年齢制限は有りませんが、若手研究者及び女性研究者の応募を期待します。

(B) 共同研究

- (1) 共同研究の代表研究者とします。
- (2) 代表研究者は国内の大学、研究機関に所属することとします。なお、共同研究者の国籍は問いません。
- (3) 共同研究者の1名は、代表研究者と異なる外部研究機関又は部局に所属していることを必要とします。

4. 受贈者の決定と贈呈

当財団学術委員の選考を経て理事会で決定し、7月上旬に贈呈します。

添付書類

- | | | | |
|-----------|---------|------|----|
| 1. 平成27年度 | 学術研究奨励金 | 応募要項 | 1部 |
| 2. 平成27年度 | 共同研究助成 | 応募要項 | 1部 |

以上